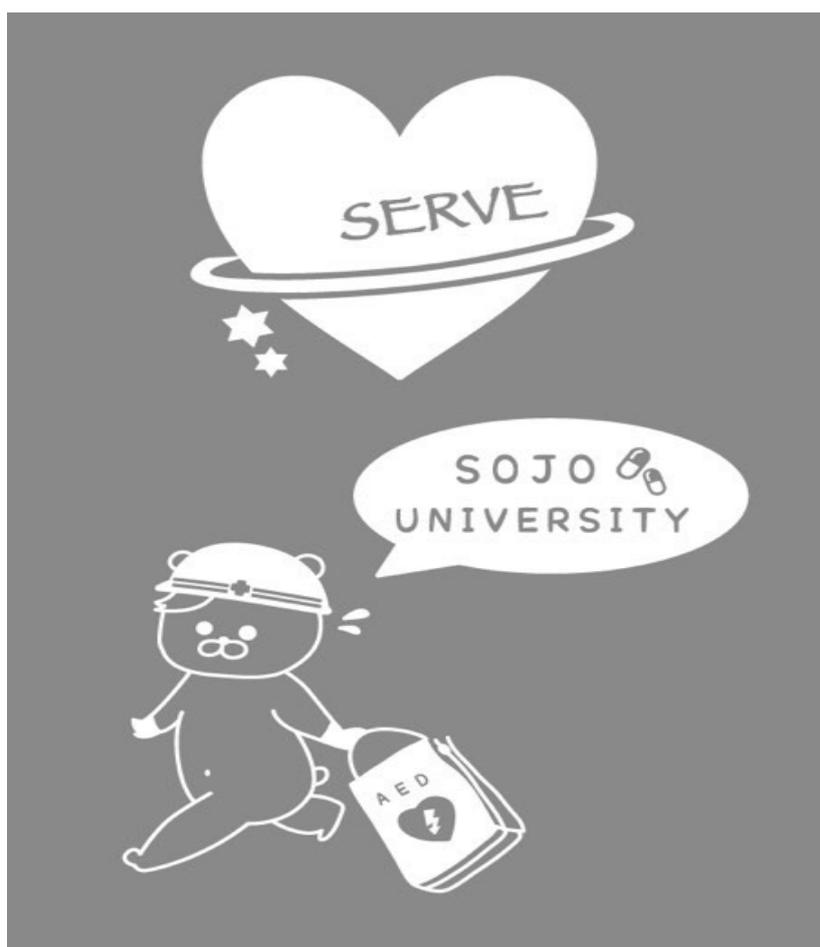


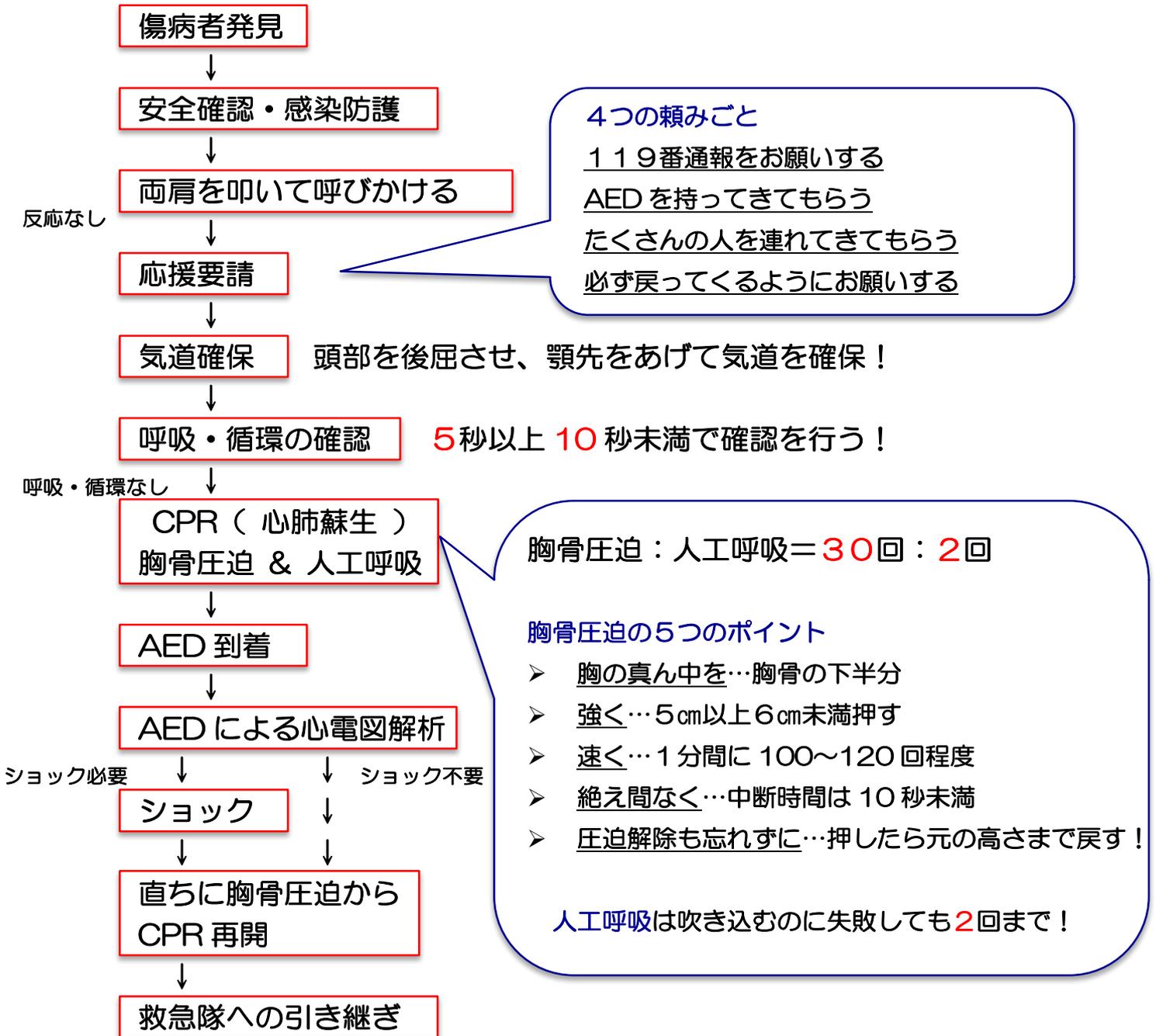
一次救命処置法

～ AED の使い方 ～

崇城大学 SERVE



一次救命処置法の一連の流れ



傷病者の状態、発見からの経過時間、行った処置の内容を救急隊へ伝えましょう。

※ 人工呼吸のための感染防護具を持っていない場合は、

CPRは **胸骨圧迫だけでも構いません。**

AEDによる除細動

AED (Automated External Defibrillator) とは、自動体外式除細動器のことです。心臓のリズムの不規則な乱れをリセットするために電気ショックを与える機器です。ショックの後、直ちに胸骨圧迫を開始することで正常のリズムの回復が期待できます。

AEDの使い方

1



- 1 AED ケースを開けて電源ボタンを押します。ケースを開けると自動で電源が入る機器もあります。

電源が入ると、AED から音声が出るので指示に従いましょう。

2



- 2 左イラストに示す通りに、心臓を立体的に挟みこむように右前胸部と左側胸部にパッドを貼ります。

**心電図を解析中です。
体に触れないでください。**

3

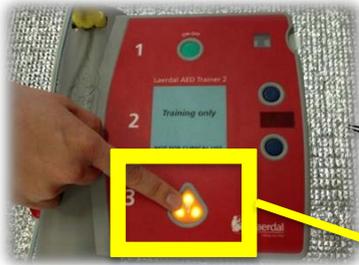


- 3 コネクターを窪みに合うように接続します。心電図解析が始まるので AED の指示のもと胸骨圧迫を一時中断します。

解析の結果、AED 音声が必要と指示した場合は、4へ。
ショックは不要と指示した場合は、

直ちに胸骨圧迫から CPR を再開しましょう。

4



- 4 傷病者に誰も触れていないことを確認しながら
「自分よし、周りよし、ショックします。」
の掛け声でショックボタンを押します。

ショックが必要です。
体に触れないでください。

ショックボタン



自分よし、周りよし、
ショックします。

5



- 5 ショックの後は、AED 音声の指示を待たずに
直ちに胸骨圧迫から CPR を再開しましょう。

あなたのその一歩で、救える命があります。
もし目の前で倒れている人がいたら、
勇気を持って行動しましょう！！